

2011 年 06 月 01 日
製品評価技術基盤機構**「化学品の危険有害性に関する分類表示制度への対応について」のご案内**

各種クリーナーや殺虫剤、塗料などの表示には取り扱い上の注意や応急処置などが記載されています。しかし、各国の化学品の危険有害性に関する分類表示制度が統一されていません。そこで、国連は世界的に統一された分類・表示により、労働者、消費者、輸入関係者、救急対象者に化学品の危険有害性を分かりやすく知らせることを目的とした仕組みを定めました。その仕組みが国連勧告「化学品の分類及び表示に関する世界調和システム（GHS）」です（図1参照）。これまで、労働者安全の確保のために普及してきましたが、消費者向け製品への表示に対する動きもみられ、現在、石けん・洗剤、塗料、接着剤、殺虫剤、芳香剤、ワックス、絵の具などの関連業界がGHS対応を進めています（図2参照）。

このような背景の下、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）では、製造事業者や輸入業者などのGHS対応を支援するために、厚生労働省、経済産業省及び環境省が実施したGHS分類結果等の情報を公開しています。今回新たに、約370物質が追加され、全体で約2200物質になります。追加分には例えばリチウム電池電解液原料、写真現像液、炭酸ガス吸収剤などに使用されている水酸化リチウムが含まれています。

当機構はより一層、企業における化学物質管理法令の遵守及び自主管理を促進し、自治体における化学物質管理を推進、国民における化学物質の安全性に関する理解を深めるために、化学物質管理に関する情報を適切に提供していきます。

「GHS」公開ページURL<http://www.safe.nite.go.jp/ghs/list.html>

お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構

化学センター情報業務課 竹田、中川

電話：03-3481-1811(直通) FAX：03-3481-2900

e-mail: safe@nite.go.jp

健康に対する有害性

危険・有害性項目	分類結果	シンボル	注意喚起用語	危険有害性情報	分類根拠・問題点
1 急性毒性(経口)	分類できない	-	-	-	データ不足で分類できない。なお、ラットLD50値 210 mg/kg (RTECS (2008))のデータがある。
1 急性毒性(経皮)	分類できない	-	-	-	データなし。
1 急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外	-	-	-	GHS定義における固体である。
1 急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない	-	-	-	データなし。
1 急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	区分3		危険	吸入すると有毒	ラットLC50値 0.96 mg/L/4hr (産業衛生学会提案理由書(1995))に基づき、区分3とした。なお、飽和蒸気圧濃度は不明であるが、GHS定義における固体であり、融点が471℃と高いため、「粉塵」と判断した。
2 皮膚腐食性/刺激性	区分1		危険	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷	本物質水溶液のpHが約12 (50℃, 50g/L) (GESTIS (access on Sep 2009))と強力なアルカリ性物質であり、腐食性が極めて高く、飛沫や蒸気により眼が刺激を受けるとの記述(産業衛生学会提案理由書(1995))に基づき、区分1とした。
3 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1		危険	重篤な眼の損傷	本物質水溶液のpHが約12 (50℃, 50g/L) (GESTIS (access on Sep 2009))と強力なアルカリ性物質であり、腐食性が極めて高く、飛沫や蒸気により眼が刺激を受けるとの記述(産業衛生学会提案理由書(1995))に基づき、区分1とした。
4 呼吸器感受性	分類できない	-	-	-	データなし。
4 皮膚感受性	分類できない	-	-	-	データなし。
5 生殖細胞変異原性	分類できない	-	-	-	データなし。
6 発がん性	分類できない	-	-	-	データなし。
7 生殖毒性	区分1A		危険	生殖能又は胎児への悪影響のおそれ	本物質のデータはないが、リチウムを治療目的で摂取していた226名の妊婦に25名の先天性奇形を生じた。妊娠の可能性のある女性に対してリチウムは禁忌になっている(ACGIH (2001))。またリチウムは“Chemically Induced Birth Defects” (Birth Defects 3rd.(2000))で催奇形性物質としてあげられており、“Catalog of Teratogenic Agents” (Teratogenic 12th(2007))でもリチウム服用の妊婦において心臓奇形の出産報告が複数あり、ヒトに対する催奇形性が示唆されていることにより区分1Aに分類した。

図1：GHS分類表示（物質名：水酸化リチウム）



図2：消費者製品で表示されている例（物質名：次亜塩素酸ナトリウム）